



銅像山通信 第15号

浅野学園同窓会会報・平成24年

発行日：平成24年5月7日 発行人：浅野学園同窓会



目次

〈ご挨拶〉

浅野学園同窓会会長代行 齊藤 清紀	2	平成23年度 各クラブの参加状況と活動実績	6
学校長 阿部 義広	2	同窓生の報告	7
平成23（2011）年度 浅野学園同窓会総会報告	3	掲示板	7
委員会から（財務・総務・親睦・広報）	3	編集後記	7
平成22年度同窓会収支報告・23年度同窓会役員	3	平成24年度浅野高等学校大学入試合格者数一覧	8
45期卒業生有志が語る ～還暦同期会開催に向けた思いと成功の秘訣～	4		

ご挨拶

銅像山通信
発行に寄せて

浅野学園同窓会会長代行
齊藤 清紀 (48期)



同窓の諸兄皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか？

昨年は東日本大震災の直後の計画停電も有り、世の中が暗く華美な行事を控える自粛傾向の中、懇親会を中止せざるを得ませんでした、楽しみにしておられた皆様には、お詫び申し上げます。

昨年は同窓会役員会の改選の年でした。石橋前会長の後任を役員会で推薦出来ず、6月4日の総会に於いて引き続き会長代行を務めることになりました。宜しくお祈りします。

私は今年、還暦を迎えます。暦の上では男の還暦は最後の厄年です。生涯に3度の厄があり、25歳、42歳、61歳。42歳は大厄と呼ばれています。因みに女性は19

歳、33歳、37歳です。子供の頃まわりにいた60歳ぐらいの人々は、良いお爺さんにみえました。そんな年齢に成ったのかなと思うと、ふと昔が思い出されます。小学校のころは、色んな風景が浮かんできます。当時の港北区（今は都筑区）はまだ田舎で、コマ回した神社の境内、タコ上げした丘、ヤマユリを掘りに行った山、フナ釣りや水遊びした川などです。中学、高校のころは、人が想でて来ます。多数の人との関わり、いわゆる思春期で、夢、悩み、将来など色々と会話したこと。旨くは言えませんが、仲間が出来たのだと思います。この様に感じるのは私だけではないと思いますが…。

日頃、忙しくて昔の仲間に会えない会員の方々も居られると存じますが、同窓会懇親会を、旧交を温める機会とし、大いに活用して頂きたいと思います。

私は同窓会が大好きです。会員として毎年参加するのを楽しみにして参りました、出来れば挨拶をするのではなく、心から会を、時間を、空気を楽しみたい思っています。今年も会員皆様の多数のご参加をお待ちしています。

新しい同窓会員を迎える春
—望まれる若い会員の参加—

浅野中学・高等学校長
阿部 義広 (46期)



弥生3月——卒業の季節。今年の春は遅い。
(倉本聰のシナリオ風に)

○遅刻坂

3月10日。春まだき。曇り空。頬を撫でる風は冷たく、その蕾もまだ固い桜の樹の下を、卒業証書を手に、明るく坂を下ってゆく第89期の卒業生たち。

語り「父さん、母さん、今日は卒業式です。浅野で過ごした二千余日は長いようにも思われ、また、短いようにも思われ……どういふのか……何か心が落ち着かず……」

音楽静かに入る——さだまさし「風に立つライオン」

語り「父さん、僕は常に控え選手だったけれど、6年間、クラブ活動に勉強に、僕なりに頑張りました。厳しくも温かい先生や先輩たちがいて、楽しい仲間がいて、本当に充実した日々でした。そして、僕も先輩となって在校生を見守り、応援する立場になりました。父さん、母さん、これまで本当にありがと。そして……、卒業オメデトウはそのまま父さんと母さんへ。——父

サンオメデトウ、母サンオメデトウ。体に気をつけてください」

次第に遠ざかる学生服の一团。音楽高まる。語り「別れは少し淋しいけれど、みんな元気でやってゆこう。——弥生3月、さらばさよなら……」

○エンドマーク

「また、いつか浅野で」

※

今年も262名の高等学校卒業生諸君を、新たに浅野学園同窓会員として迎えました。

会報郵送数約1万の現同窓会は、在校生の支援活動のほか、「同窓会の部屋」での文化祭参加、同窓会グッズ（スポーツシャツ）の作成、懇親会の開催等々、活発に活動を繰り広げていますが、積年の課題がいよいよ喫緊の問題となってきました。——①『同窓会名簿』の復刊、②幹事会の再編成、③「浅野ネット」の休止と見直し、④体育館・図書館建築への協力、⑤学園創立100周年記念へ向けての同窓会としての取り組み、⑥史料の収集、そして何より⑦役員・運営委員会の若返り……。特に、どうしたら若い同窓会員の参加を増やせるのか、頭の痛いところです。

平成24年度は取り組まねばならない多くの問題を抱えてのスタートになります。役員・運営委員の皆さまのお力をお借りしなくてはなりません。よろしくお祈り申し上げます。

(平成24年3月26日、記)

総会報告

平成23(2011)年度 浅野学園同窓会総会報告

本年度浅野学園同窓会総会は、懇親会を兼てホテルキャメロットジャパンにて実施の予定であったが、3月11日の「東日本大震災」の被害が余にも甚大であったため、懇親会を自粛して平成23年6月4日(土)16時より学校内講堂に於いて開催された。

苧部吉郎(19期)の開会挨拶に続き、物故会員への黙祷・齊藤清紀(48期)会長代行の挨拶、阿部義広(46期)学校長挨拶の後、議長並びに書記が選出された。

議題は例年の通り、平成22年度事業報告・決算・監査報告並びに、平成23年度事業計画案・予算案が取り上げられ、一同異議無く了承された。引続き議案書に基いて規約改正及び役員の変更が審議され、規約改正としては、第4章 役員項

目の第6条2項部部分については、「役員経験者のうち、本会に特に功労のあった会員を、名誉会長・名誉顧問としておくことができる」との文言を追加する事に就き審議され、その結果「石橋名誉会長」「淡路名誉顧問」が新たに承認された。

また東日本大震災被害援助につき、同窓会としても何らかの義援金を…という意見が多い事から、総会参加者より義援金を集め、会長代行と同窓会予備費より支出して、合計¥100,000を神奈川新聞社を通して寄託することを決定した。

閉会挨拶は横溝 貢(31期)会員からなされ、無事に総会を終了した。

なお上記義援金については同年1月24日付神奈川新聞に記事として掲載された。(45期 古川高夫)

委員会から

財務

光陰矢のごとし、日本を揺るがした東日本大震災からはや1年が経過、世界を揺るがしたリーマンショックからでは4年近くが経過しました。それから今日まで、経済状況はそれなりに改善してきましたが、我々の世代が経験した高度成長期やバブル期は言うに及ばず、2003年以降リーマンショックまで続いた景気回復にも、遠く及ばない状況です。今は高度成長期の物語である「3丁目の夕日」が人気ですが、そのうちにバブル時代や、リーマンショックまでの景気回復の時代が懐かしく思い出される事になるのではないかと危惧します。頑張って、昔のように景気よくいきたいものです。

足元を見つめなおすと、あと8年で、浅野は創立100周年を迎えます。その日まで確固たる財務基盤を維持拡充し、100周年には、同窓会として母校に然るべき貢献ができるよう、「九転十起」の精神で健全な財務運営を心がけたいと思います。

(財務委員会委員長 45期 湧井敏雄)

総務

昨年の総会は、東日本大震災の影響により、会場は学園内で行い懇親会は中止となり少し盛り上がり欠ける総会となりましたが、多くの犠牲者の出た事を考えれば致し方ない事だと思います。

総務委員会としては、9月の文化祭での「同窓会の部屋」の運営が中心の行事になりましたが、前年に比べて入場者数が減った様に思われます。唯、ポロシャツ等のグッズの販売は大変好評でした。

同窓会の活動は学園側の協力なしに行えるものではありませんが、毎年総会時の資料作成や、案内状の発送等に先生方に多大な負担を強いている事に、いつも心苦しく思っており、総務委員会としてもう少し協力出来たらと常日頃考えている所です。同窓会を通して同窓生同士のつながりが、少しでも深くなる事を願い

つつ挨拶とさせていただきます。

(総務委員会委員長 46期 中島賢司)

親睦

今年も6月2日土曜日、恒例の「浅野学園総会並びに懇親会」が開催されます。同窓会親睦委員長を務めさせて頂いております48期の原成男です。

昨年は東日本大震災の様々な影響を考慮し、懇親会を自粛し、浅野学園講堂にて総会のみで開催とさせて頂きました。それでも沢山のご参加をいただき、無事に執り行うことができました。ありがとうございました。

今年はいつもの明るい齊藤清紀会長代行のもと、100周年に向けて一歩一歩前へ進んでいきたいと思っております。楽しんで元気な会にしたいと思っておりますので、どうか皆さん、お友達と声掛け合せて、励ましあってご参加よろしく願います。当時の先生方のお話を聞き、旧友と語らい、あの例の?想い出にたっぷり浸る至福の時間を過ごしましょう。我々48期も今年、還暦を迎えます。仲間を大勢誘って、盛り上がりと思っています。

「九転十起」の誓いを胸に浅野学園同窓会で会いましょう。同窓生の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。(親睦委員会委員長 48期 原 成男)

広報

銅像山通信も今年で15号となりました。14号は震災の影響もあり、発行が遅れ表紙がモノクロームになってしまった事をお詫び申し上げます。今年はカラー表紙で発行出来、また去年中止になった懇親会も再開されます。48期の卒業生が還暦を迎え60歳の節目として懇親会会場にテーブルを設けて集う趣向となっています。3年前、45期の同窓生が還暦の年に同期会を展開した例を、銅像山通信で「同期会の盛り上げ方」として特集しています。各期卒業生の参考にして頂ければと思います。

(広報委員会委員長 48期 佐藤夕祐)

平成22年度 同窓会収支報告 (単位:千円)

(支出の部)		(収入の部)	
項目	金額	項目	金額
管理事務費	1,264	会費	2,248
事業費	8,310	終身会費	5,724
積立金	3,500	積立金取崩収入	5,000
予備費	237	預貯金利子	0
次年度繰越金	2,766	雑収入	87
		前年度繰越金	3,018
合計	16,077	合計	16,077

平成23年度 同窓会役員

期	役割	氏名
40	顧問	※ 阿部 義広
36	副会長	加藤 勇治
45	副会長	古川 高夫
48	副会長	齊藤 清紀(会長代行)
	副会長	※ 出井 善次
45	会計	湧井 敏雄
	会計	※ 岩崎 正樹
38	監事	長峯 徳積
53	監事	※ 広瀬 昌治

※は在校幹事

- 財務 湧井 敏雄
- 45期 長峯 徳積
- 45期 ※岩崎 正樹
- 53期※広瀬 昌治
- 総務 大平 和美
- 19期 苧部 吉郎
- 30期 栗原 隆
- 30期 田邊 公男
- 31期 横溝 貢
- 31期 菅野 悦雄
- 46期 中島 賢司
- 40期 吉澤 瞭一
- 46期 新井 康
- 46期 水野 恭一
- 49期 関野 保幸
- 53期 熊澤 真二
- 65期 西田 慎也
- 50期※前田 涉
- 64期※堤 敬哉
- 親睦 原 成男
- 48期 大山 豊造
- 20期 上杉 政勝
- 29期 上杉 衛
- 36期 菜花 典
- 38期 小池 政弘
- 40期 池田 治雄
- 42期 小沢 勉
- 44期 長井 洋一
- 48期 高橋 義人
- 48期 秋本 正一
- 48期 片倉 正一
- 51期 小此木歌蔵
- 54期 餅田 一男
- 75期 石垣太郎
- 50期※金子 久雄
- 広報 佐藤 夕祐
- 48期 山口 継央
- 38期 細野 泰彦
- 49期 都築 淳一
- 58期 石堂照日子
- 44期 石土 秀貴
- 48期 富田 悦生
- 55期 ※酒井 晴雄
- 45期 ※大野 浩光
- 58期 ※小林 俊洋
- 74期 ※

(委員名の太字は委員長、※は在校幹事)

45期卒業生有志が語る ～還暦同期会開催に向けた思いと成功の秘訣

浅野学園同窓会は、卒業生の繋がりを深め、旧交を温めることを目的として運営されていますが、一方で最近では「同期会」を開催される方もいらっしゃるようです。卒業学年の枠を越えた「縦」の繋がりととしての「同窓会」と、同じ年月を浅野で過ごした仲間との「横」の繋がりを深めるための「同期会」。双方を卒業生相互の情報交換の場として活用していただければと思います。

先日、45期の卒業生による同期会が開かれました。その後実施された幹事の皆様の座談会で、幹事の皆様から成功の秘訣を教えてくださいました。

司会 (A) なぜか、我々45期の「45期還暦同期会」が評判になっているようです。今日は、その「45期還暦同期会」の企画立案から記念写真集の配布に至るまで、中心的に活動された皆さんに、還暦同期会への思いや、開催までの経験談やノウハウをお聞かせいただきたく、お集まりいただきました。

ではまず、「45期還暦同期会」を企画するに至った経緯について、お話しいただきます。

B 我々45期では、本日の司会のA君という献身的な学友がいて、卒業時より、クラス会や同期会を開催し、自然と「同期会=A君」ということになっていました。A君がいなければ、「45期還暦同期会」を誰かが企画したとしても、実現しなかったのではと思います。

司会 (A) いやいや、それより、やはりC君という名幹事存在が大きかったと思いますよ。

B C君はずっと、同期の集まるパーティーを盛り上げる名幹事でしたが、その度に幾分か資金を繰越し、次回の集まりに備えるなど、名財務幹事でもありました。「45期還暦同期会」の企画段階では、すでに活動資金がある程度蓄積されていました。A君もそうですが、C君がいなければ、「45期還暦同期会」は成功しなかったと思います。

C そんなことはないですが、当日の会費を次回の通信費・運営費分を上乗せして決めたり、同期会当日には次回の為に全員に少額の寄付を募ったりして、運営費をコツコツ貯めておきました。

また、みんなのお金ですから、たとえば、ゴム印を作り領収書を発行出来るようにしておくこととか、蓄積された資金は、同期会を代表しての先生や学校への慶弔費の出費は例外として、同期会通信費と会当日の先生方の帰りのタクシー、お土産以外に使用しないことしました。しっかりした会計担当者を決め預かってもらうこと、定期的に会計報告をしてもらうことなど、資金の管理には気をつけました。現実的には、運営資金があれば赤字の心配がないので、幹事のなり手がいるわけです。

司会 (A) 確かにそうですね。名簿作り等々、まず資金が必要ですね。その名簿作りですが、これが出来ないと全てが始まらなかったわけですね。

D 我々45期は、少人数が集まるクラス会的なものとは別

に学年全体を対象とした同期会を4～5年に1回程度開催し、名簿づくりなど準備の経験を積み重ねていたので、還暦同期会開催の下地がある程度は整っていたことはよかったですね。それでも、やはりしっかりした名簿を作り上げるのは大変でした。

C 卒業アルバムなどの住所録をもとに、卒業後も親しかった者同士の小さな付き合いの輪を利用して卒業名簿を訂正し、また、クラブ活動の横や上下年代のつながりからも情報を集めました。同期会の開催案内が返送されてきた場合、即座に親しかった人に追跡してもらうなど、常に名簿の更新に心がけ、幹事間で名簿を共有するようにしました。

D 「45期還暦同期会」の準備では、学園同窓会のホームページが利用できたこともよかったです。このため、消息不明者を最小限に抑えることができたと思います。

司会 (A) 確かに、電話とFAXの時代と比べて、名簿作りも大分楽になってきてはいますね。でも、名簿作りも含めて、幹事諸君には相当のご負担をかけたと思っております。

E 私の場合、すでに現役を引退していたために時間がありました。前年の浅野同窓会の総会に出席したときに、話を聞いて、何か自分のためだけではなく、皆が喜んでくれることがしたくて、協力したいと思いました。名簿作りなどの仕事は、今までの仕事をして得た経験や趣味的な知識を存分に生かせましたし、何よりも開催準備のために集まること自体が楽しかったな。

B 私も、還暦を期に職を離れていて、時間的には余裕があったわけですが、後にも先にも60歳は一度だけ、「還暦記念



石橋先生のご挨拶

同期会」は人生一回唯一のビッグイベント、人生の区切りであり、この思いをすべての同期学友の心に共鳴共振させることを、私の還暦記念のお礼奉公だと思い参加しました。

司会 (A) 皆、熱い思いがあったんですね。ところで日時や会場の設定では、どんな点に注意しましたか。

D 会場については、同期のコネクションを活用することで、会場費、飲食代など比較的割安に済ませることが出来、皆が参加しやすい会費設定に出来たと思います。

C これも交渉ごとですので、料理は参加人数の6割程度の分しか頼まないことや、会費を決めやすくするため飲み物は飲み放題にすることなど、できるだけコストを抑えるようにしました。

司会 (A) なるほど、ここでも実務経験が生きていたんですね。

C 日時の設定では、常識的に多数集まれる可能性のある日を選びました。当然、金曜日、土曜日になります。もちろん、家族旅行等先約の可能性のある連休は避けました。

D 時間設定については、遠方の人でも参加しやすい、帰日も遅くならない、また、興がのれば二次会にも繰り出せることを念頭において、午後遅めの時刻からとしました。

司会 (A) 確かに、二次会を前提にした時間設定はよかったですね。我々は二次会が当たり前だった世代ですから。ところで、出欠の確認も大変でしたね。

E 出欠の確認は郵便で送っただけでなく、出席を迷っている同期生がいれば、できるだけ電話でも勧誘しました。また、ホームページを見れば、出席者の名前から欠席者の近況報告まで見るができるようにし、「あいつが来るなら俺もいこう」ということにしました。

B 展示会の集客マニュアルの一つですが、招待状を発送し届いた頃に直接電話でお誘いするとよいことは、仕事の経験でわかっていたので、この手法で参加を呼びかけました。

司会 (A) 皆の協力で、「45期還暦同期会」は大成功に終わったわけですが、その後も、幹事諸君には仕事がありましたね。

D 資金をきちんと管理するのがポイントですから、会計報告には万全を期しました。予算/実績管理を徹底したおかげで、無駄な費用が排除でき、よい決算ができたと思います。

E 当日は、写真部の同期がスナップや記念写真を撮ったので、その整理編集とCDへの焼き付け、ラベルのデザイン、配布などを行いました。また、欠席者も当日の様子が見られるように学園同窓会ホームページにも載せました。これも、これまでの実務経験が生かして、面白い作業でした。

司会 (A) 最後に、これから還暦同窓会を企画する方々にアドバイスを一つずつお願いします。

B なにより、「スタッフみんながいい仲間」、であることです。在校中やその後のつきあいの有無にかかわらず、浅野の同期というだけで「いい仲間」になれます。楽しく仕事ができます。

D 何事も積み重ねで、我々はこれまでも少人数が集まるクラス会的なものとは別に学年全体を対象とした同期会を4



45期の皆さんの集合写真

～5年に1回程度開催していたことから、名簿づくり等準備のやり方に経験があり、還暦同期会開催の下地ができていたと思います。これからの方々も、定期的でなくともよいので、何かの名目を作って集まる習慣をつくっておくことが大切だと思います。

C 名目は、こじ付けでもいいから絶対に必要です。先生のイベントや、学校のイベント、誰かを励ます会など、何でもよいと思います。ただ単に「同期会」というだけでなく名目がつくことで、同期の思いをその一点に集中させ、参加する意味を明確にします。また、実務的には「還暦同窓会」も一つのイベントで、実務経験を積み上げた方々なら、それほど難しい仕事ではないと思いますが、先ほど申し上げたように、資金作りにはそれなりに時間がかかるわけで、そうした意味からも、集まる習慣を作り資金を蓄積しておくことをお勧めします。

E 私は、「還暦同期会」準備を、仕事として、これまでの経験が生かせる私にしかできない仕事として、楽しみました。充実していました。私と同じように感じた方々も多いと思います。これからの方々もそうした思いをもって、還暦同期会というビッグイベントを作り上げる作業に参加されることをお勧めします。

A では、最後に私からも一言。我々45期は特別に同期の仲がよかったわけでも、組織をかつちり作り上げたわけでもありません。何となく、気のあった同士がたまに集まり、それが数年ごとに名目をつけては同期に呼びかけ同期会を行ってきました。この指とまれ、で自然にできた同期の塊です。同期ではほかの塊もあると思いますが、我々の呼びかけに同期の諸君が賛同してくれたので、「45期還暦同期会」を成功させることができました。同期の思いを結集するのに誰が呼びかけてもいいわけです。これからの方々も頑張ってくださいと思います。

司会 (A) 本日はご多用中にもかかわらず、座談会にご出席いただきありがとうございます。

同期会の情報・ご案内は本会報7ページの「同窓生の報告」に随時掲載しますので、ぜひ活用ください。また、今回の取材に際しまして、45期の古川高夫氏をはじめ、幹事の皆様に多大なるご協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

平成23(2011)年度 浅野中・高等学校各クラブの参加状況と活動実績

クラブ名	顧問名	部員数	主な活動実績
アーチェリー部	松岡 押田 小西	43人	横浜市民春季大会 優勝 篠崎 高校新人ハーフ大会 3位吉永/団体3位 横浜市秋季大会 高一 優勝:吉永/中三 2位:篠崎/中二 2位:大石 横浜市冬季大会 高校 3位:吉永/中学 優勝:大石 高校関東選抜大会 出場 吉永
アメリカンフットボール部	沼沢 森 稲葉	36人	高校アメリカンフットボール春季大会 1回戦敗退/高校アメリカンフットボール秋季大会 1回戦敗退 高校アメリカンフットボール新人大会 1回戦敗退/関東中学生アメリカンフットボール連盟選手権大会 準優勝
剣道部	前川 原田 麻生 加藤	42人	神奈川県中学校剣道大会 男子団体戦 準優勝/男子個人戦 第3位 太田薫 横浜市第1ブロック中学校剣道大会 男子団体戦 第3位(横浜市大会出場)/男子個人戦 優勝 関口萌 杜/男子個人戦 第2位 吉田智哉/男子個人戦 第3位 千葉暁 関東高等学校剣道大会神奈川県予選 男子団体戦 ベスト16(県大会シード校) 神奈川県高校剣道新人戦大会 男子団体戦 ベスト32 横浜市立大学創部50周年記念高校剣道大会 男子団体戦 第3位
サッカー部	永山 酒井 木村 伊藤正	89人	神奈川県U-18リーグ K1残留/インターハイ神奈川県予選 ベスト27 全国高校サッカー選手権神奈川県予選 ベスト13
柔道部	平山 西澤 橋本翔	30人	中学:日上杯横浜市柔道大会 中学二年の部A 第3位 斎藤/一般の部 敢闘賞 静岡 横浜市中学新人柔道大会 81kg級県大会出場 吉田/66kg級県大会出場 神戸 高校:関東大会予選(個人)無差別級ベスト32 藤本/(団体)ベスト16 インターハイ県予選(個人)60kg級ベスト16 野田/ベスト32 松村/73kg級ベスト32 藤本 全国選手権大会 73kg級第5位 井口/ベスト16 小林
水泳部	愛甲 土門 河田	31人	
卓球部	奥野 越智 鏡崎	61人	
テニス部	灘山 金子 佐藤亮 小林佳	146人	高校新人戦団体の部 県ベスト32/高校リーグ戦横浜地区 2部 3位
登山部	比留間 大塚重 近藤	27人	関東大会 出場
ハンドボール部	山田 青木 吉澤 徳山	132人	中学:神奈川県春季選手権大会 ベスト8/横浜市中学校総合体育大会 6位 横浜市中学校秋季大会 ベスト8 高校:関東大会予選 2回戦敗退/高校総体権予選 2回戦敗退/横浜市民スエ ベスト14 横浜地区秋季大会 準優勝/横浜地区新人大会 ベスト8/関東選抜県予選 ベスト8
バスケットボール部	堤 更田 大塚剛 小林俊 杉浦	78人	
バドミントン部	山崎 安井 芳賀 石田	74人	神奈川区中学校春季バドミントン大会 第3位 石渡翔 神奈川区中学校夏季バドミントン大会 第2位 石渡翔 第3位 松田幹矢 神奈川区中学校秋季バドミントン大会 団体戦3位/神奈川私立中学校バドミントン大会学校対抗戦 第3位
バレーボール部	里見 中村 伊藤幸	37人	横浜地区夏季大会 ベスト16/横浜市内高校選手権大会 第3位 全日本バレーボール高等学校選手権大会県予選 ベスト16/横浜地区秋季大会 ベスト16
ボクシング部	永岡 庄子 大川	11人	関東大会予選 フライ級優勝 加瀬匠磨/バンタム級優勝 淡海昇太/ライト級準優勝 山本雄介 関東大会 フライ級優勝 加瀬匠磨 インターハイ予選 フライ級準優勝 加瀬匠磨/ライト級優勝 淡海昇太 新人戦 フライ級3位 武智政孝/フライ級準優勝 加瀬匠磨/バンタム級3位 中田脩太/ ライト級優勝 淡海昇太/ウェルター級優勝 中山公汰 関東選抜大会 ライト級準優勝 淡海昇太
野球部	齋藤 岩崎 宮坂 大野 関谷 出井	78人	中学:文部科学大臣杯横浜市大会 ベスト8/第16回汐風杯 準優勝 高校:第93次全国高校野球選手権神奈川県大会 3回戦進出
ラグビー部	佐藤崇 木下 煙山	6人	横浜市 7人制大会 第3位/新人戦 2回戦出場
陸上競技部	古梶 石井 安部 小笠原	33人	中学:神奈川県私立中学校陸上競技大会 100m 8位 村田一樹/800m 4位 真道徳/1500m 3位 前 澤勇雅/走幅跳 5位 南部達哉/砲丸投 7位 荻原直斗 8位 楠本悠太/4×100m 6位 高校:神奈川県高校総体陸上出場 丸山陸・島田侑
生物部	吉澤 大塚剛	38人	
物理部	小西 安部	54人	
化学部	本多 更田 徳山	32人	高校化学グランプリ 金賞・関東支部長賞 重田太郎/関東支部長賞 小林安貴/関東支部奨励賞 菊田 穰/浅野THEBEST 展示アミューズメント部門 第3位
地学部	波田野 庄子 小林佳	21人	
棋道部	橋本 柏崎 持丸 廣瀬	46人	中学:第14回全国中学生将棋王将戦 ベスト8 樋園翼 第7回文部科学大臣杯小中学校将棋団体戦 優勝 浅野中A/準優勝 浅野中B 第32回全国中学生選抜選手権大会県予選優勝 村口宗一郎 第12回神奈川県小中学校団体戦(夏季)(王将戦の部)優勝 浅野中A/第3位 浅野中B (上級戦の部)準優勝 浅野中C 第13回神奈川県小中学校団体戦(冬季)(王将戦の部)優勝 浅野中A 第8回 関東中学将棋個人戦A級優勝 樋園翼/同戦個人戦C級第4位 佐久間大紀 第8回U-18将棋スタジアム チャンピオンクラス優勝 樋園翼/チャレンジャークラス準優勝 立野時康 第3回YAMADAこども将棋大会(中学生の部)準優勝 樋園翼 高校:第35回高校総体文化祭将棋部門大会神奈川県予選男子個人の部 B級第2位 太田幸幸/第3位 田中悠貴
ジャグリング部	小林佳 木下	29人	第1回日本高校生ジャグリング大会 個人部門第3位 小高悠嗣 私学展 出演/24時間テレビダンス甲子園 ベスト16 高二小高・林田 高一水越・嶋田 鎌倉御成商店街 イベント出演/上白根幼稚園 イベント出演
JRC部	大塚重 小笠原	6人	
歴史研究部	磯崎 麻生 近藤	13人	
鉄道研究部	大野 堤 原田	32人	国際鉄道模型コンベンション(JAM) 出場
美術部	田中賢 河田	5人	
吹奏楽部	曾我 松岡 宮坂	47人	第44回定期演奏会/吹奏楽コンクール横浜大会 銀賞/文化祭特別演奏会/オルト10周年記念祭演奏 栄光・聖光・浅野合同ミニ演奏会(於栄光学園)/横浜アンサンブルコンテスト 銅賞/高校野球応援
時報部	西澤 石井 小林俊 阿部	4人	
演劇部	稲葉 比留間 石田	12人	第11回全国中学校総合文化祭岩手県大会 舞台発表部門表彰/第7回神奈川県私立中学校演劇コンクール 優秀賞/第20回横浜市ジュニアワークショップコンテスト 優良賞/第18回神奈川県立高等学校演劇発表 表会 俳優賞/第48回横浜市高等学校演劇発表地区大会 審査員特別賞

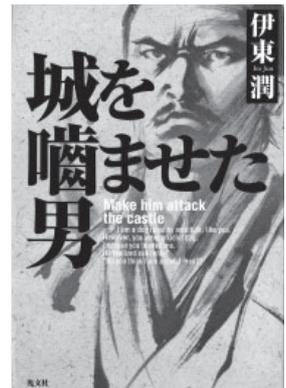
同窓生の報告

1

同期会の開催にあたって同期生の名簿をご希望される方は、浅野学園の出井(教頭)または青木(事務)までご連絡ください。
有償にてお渡しできます。

2

伊東潤氏(56期)の小説、『城を噛ませた男』が光文社から絶賛発売中です。本作は第146回直木賞の候補作にもノミネートされるなど、各方面から高い評価を得ております。



TEL 045-421-3281

同期会の案内、その他同窓会員への広報を目的とした「お知らせ」を掲載ご希望の方は原稿を浅野中学・高等学校 小林俊洋(74期)までお寄せください。

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080 E-mail toshihiro@asano.ed.jp

掲示板

浅野学園同窓会のホームページは、以下のURLからアクセスできます。
<http://www.douzouyama.com/>

No. 1 平成24年度
浅野学園同窓会総会

日時 6月2日(土) 幹事会:午後4時00分～
総会:午後5時00分～
会場 ホテルキャメロットジャパン

※詳細は、本会報と同封の案内状をご覧ください。

No. 2 同窓会年度会費(2,000円)納入の
お願い

◇必ず卒業年とお名前の読みがなをご記入のうえ、同封の振込用紙でお振込みください。また、6月2日(土)の総会の受付での現金でのお支払いも申し受けます。

注意……ただし、72期～89期(平成7年3月卒～平成24年3月卒)の会員は在学中毎月同窓会費をいただいておりますので、年度会費は納入されなくて結構です。

No. 3(学校より)

打越祭 第1部文化祭…9月8日(土)・9日(日)
第2部体育祭…9月22日(土)
(雨天時は24日以降に順延)

学校説明会 5月19日(土)/21日(月)～24日(木)5日間とも本校講堂で

入試説明会 10月13日(土)/15日(月)～18日(木)5日間とも本校講堂で

※詳細は学校にお問い合わせください。

No. 4 48期卒業生 集え!

6月2日の懇親会では、第48期(昭和46年卒業)のコーナー『還暦テーブル』を設けます。

この機会を逃さず是非ご参集下さい。

表紙写真「高校校舎5階より銅像山を望む」：古梶裕之(61期)

◆◆ 編集後記 ◆◆

東日本大震災と原子炉のメルトダウン……

2011年は世の中の問題点が全て噴出した年となった。
それらは人々の価値観を大きく変える転換期となった。

いや、転換期はすでに始まっていたのかも知れない。

私たちはそれに気付かず、あるいは気が付かないように生きてきたのかも知れない。
広報委員長(48期) 佐藤夕祐

『銅像山通信』・第15号

発行日 平成24年5月7日

発行人 浅野学園同窓会

発行所 ㊟221-0012

横浜市神奈川区子安台1-3-1

浅野中学・高等学校

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080

編集 浅野学園同窓会広報委員会

印刷 ㊟108-0014

東京都港区芝4-7-8

(株)廣濟堂 文教ソリューションG

TEL 03-5484-8853 FAX 03-5484-8854

《平成24年度 浅野高等学校 大学入試合格者数一覽》

平成24年4月7日現在

国公立大学 (※は公立大学)					私立大学										
大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計	
北海道	医	1	1	2	慶應義塾	法	3	3	6	明治学院	法	0	6	6	
	経済	1	1	2		経済	23	13	36		経済	0	4	4	
計	2	2	4	商		23	13	36	心理		0	1	1		
※札幌医科	医	2	0	2		文	6	3	9		国際	0	1	1	
東北	工	0	2	2		理工	43	10	53		計	0	12	12	
※福島県立医科	医	0	1	1		医	1	0	1	成城	文芸	0	1	1	
筑波	医学群	1	0	1		薬	9	0	9	成蹊	経済	1	0	1	
埼玉	工	0	1	1		総合政策	3	1	4	文	0	1	1		
千葉	医	1	0	1		環境情報	0	3	3	計	1	1	2		
	法経	1	1	2		計	111	46	157	国際基督教	教養	0	3	3	
横浜国立	経済	0	1	1	早稲田	政治経済	10	8	18	駒沢	法(フレックスA)	1	1	2	
	教育人間科学	1	0	1		法	4	3	7	経済	1	0	1		
	理工	7	0	7		商	7	10	17	計	2	1	3		
	計	8	1	9		教育	3	1	4	専修	法	1	0	1	
※横浜市立	医	2	1	3		文	1	0	1	経営	1	1	2		
	国際総合科学	0	1	1		文化構想	5	1	6	商	1	0	1		
東京	計	2	2	4		社会科学	4	3	7	計	3	1	4		
	文科一類	1	0	1		基幹理工	16	4	20	東京電気	工	0	1	1	
	文科二類	5	2	7		創造理工	10	3	13	芝浦工業	工	2	5	7	
	文科三類	2	3	5		先進理工	14	7	21	システム理工	1	1	2		
	理科一類	5	3	8	人間科学	1	0	1	計	3	6	9			
	理科二類	6	2	8	スポーツ科学	1	0	1	東京都市	工	1	2	3		
計	19	10	29	計	78	47	125	知識工	2	0	2				
※首都大学東京	都市教養	0	1	1	上智	法	3	3	6	人間科学	0	1	1		
東京工業	第1類	2	0	2		経済	6	4	10	計	3	3	6		
	第2類	0	0	0		総合人間科学	3	0	3	日本	芸術	0	1	1	
	第3類	2	1	3		理工	5	3	8	生物資源科学	1	3	4		
	第4類	3	0	3	計	17	10	27	経済	0	3	3			
	第5類	4	0	4	東京理科	理	8	5	13	商	0	1	1		
	第6類	0	0	0		工	10	4	14	理工	0	3	3		
	第7類	2	1	3		理工	28	3	31	国際関係	0	1	1		
計	13	2	15	基礎工		3	1	4	文理	1	1	2			
一橋	法	0	1	1	薬	3	1	4	計	2	13	15			
	経済	6	5	11	計	52	14	66	神奈川	経済	0	1	1		
	商	3	4	7	立教	法	2	2	4	理工	2	0	2		
	社会	2	0	2		経済	2	4	6	工	2	1	3		
計	11	10	21	文		2	0	2	計	4	2	6			
現代心理	2	0	2	現代心理		2	0	2	産業能率	備前マネジメント	0	1	1		
※浜松医科	医	2	0	2	理	0	3	3	東海	医	1	0	1		
岐阜	医	1	0	1	中央	計	8	9	17	工	0	1	1		
名古屋	工	1	0	1		法	5	12	17	文	0	1	1		
	医	0	1	1		経済	2	2	4	計	1	2	3		
京都	理	0	1	1		商(フックス)	4	4	8	麻布	獣医	1	0	1	
	総合人間(理系)	1	0	1	文	0	1	1	関東学院	人間環境	0	2	2		
	工	0	1	1	理工	3	2	5	國學院	経済	1	1	2		
	農	1	2	3	計	14	21	35	人間開発	0	1	1			
大阪	計	2	4	6	明治	政治経済	11	23	34	文(昼間主)	2	0	2		
	工	1	0	1		法	1	9	10	計	3	2	5		
外国語	1	0	1	商		4	3	7	立命館	法	0	1	1		
計	2	0	2	経営		3	1	4	理工	1	0	1			
※大阪市立	医	0	1	1		情報(コミュニケーション)	0	2	2	計	1	1	2		
宮崎	医	1	0	1		理工	8	4	12	関西学院	人間福祉	1	0	1	
九州	薬	1	0	1		農	3	3	6	武蔵野美術	造形	1	0	1	
	工	1	0	1		国際日本	0	2	2	自治医大	医	1	0	1	
	経済	1	0	1		計	30	47	77	東京慈恵会医科	医	4	2	6	
	計	3	0	3		青山学院	経済	2	1	3	順天堂	医	7	0	7
準大学 (文科省管轄外の学校)					経営		3	0	3	日本医科	医	2	1	3	
大学名	学部名	現役	既卒	合計	国際政治経済		1	1	2	東邦	医	1	1	2	
防衛	人文	0	0	0	法		0	2	2	昭和	医	6	3	9	
防衛医	医	2	0	2	理工		2	5	7	薬	0	1	1		
					計		8	9	17	菌	1	0	1		
国公立大学	前期	61	35	96	法政		計	8	9	17	計	7	4	11	
	中期	0	0	0			法	1	1	2	産業医科	医	0	1	1
	後期	9	4	13			経済	2	3	5	北里	医	0	1	1
	公募推薦	2	0	2			文	1	0	1	薬	1	1	2	
	AO	0	0	0		デザイン工	2	0	2	理	0	1	1		
	計(医学部)	71	39	111		理工	0	1	1	計	1	3	4		
準大学		2	0	2		計	6	5	11	帝京	医	1	0	1	
私立大学		376	266	642		学習院	法	0	1	1	星薬科	薬	1	0	1
	全大学合計	450	305	755			文	1	0	1	昭和薬科	薬	2	0	2
							計	1	1	2	東京農業	農	0	1	1
										地域環境科学	0	1	1		
										計	0	2	2		